TAKASAGO

高砂香料工業株式会社

2013年3月期　第2四半期
決算説明会

2012年11月15日

本日の内容

1. 2013年3月期　上期概要（業績予想）
2. 投資案件の進捗
3. 長期的な安定成長に向けての施策

※このプレゼンテーション資料では「第2四半期」を以下「上期」と記述しています。

Copyright © 2012 Takasago International Corporation All Right Reserved

1. 2013年3月期　上期概要

Copyright ⓒ 2012 Takasago International Corporation All Right Reserved

上期連結業績（予想比）

単位:百万円	2013/3 前回予想 5/14発表	2013/3 上期実績	対予想比	
			金額	%
売　上　高	58,000	60,152	2,152	104%
売上総利益	18,300	18,667	367	102%
売上総利益率	(31.6%)	(31.0%)	(-%)	-
販売管理費	14,900	14,856	△43	99.7%
営 業 利 益	3,400	3,810	410	112%
経 常 利 益	3,400	3,837	437	129%
当期純利益	2,000	2,641	641	132%

【売上】

国内は前半の天候不順の影響や一部品目の期ズレ等で伸び悩む。

海外はアジア地域が当初の予想を上回る。

為替レート

前回予想	上期実績
USD: 78.0円	USD: 79.7円
EUR: 105.0円	EUR: 103.5円

Copyright © 2012 Takasago International Corporation All Right Reserved

上期連結業績（前期比）

単位:百万円	2012/3 上期（前期）	2013/3 上期	前年同期比	
			金額	%
売　上　高	59,932	60,152	219	100.4%
売上総利益	18,861	18,667	▲194	99.0%
売上総利益率	(31.5%)	(31.0%)	(▲0.5%)	-
販売管理費	14,381	14,856	474	103.3%
営 業 利 益	4,479	3,810	▲669	85.1%
経 常 利 益	4,452	3,837	▲614	86.2%
当期純利益	2,623	2,641	17	100.7%

【売上高】
国内:飲料向け等で前期の震災関連需要分の減少。
海外:アジア地域ではフレーバー、フレグランスとも伸張。
欧州では景気低迷の影響もありフレグランスが不調に終わる。

為替のマイナス影響は約12億円

【販売管理費】
海外渡航費、研究人員増加

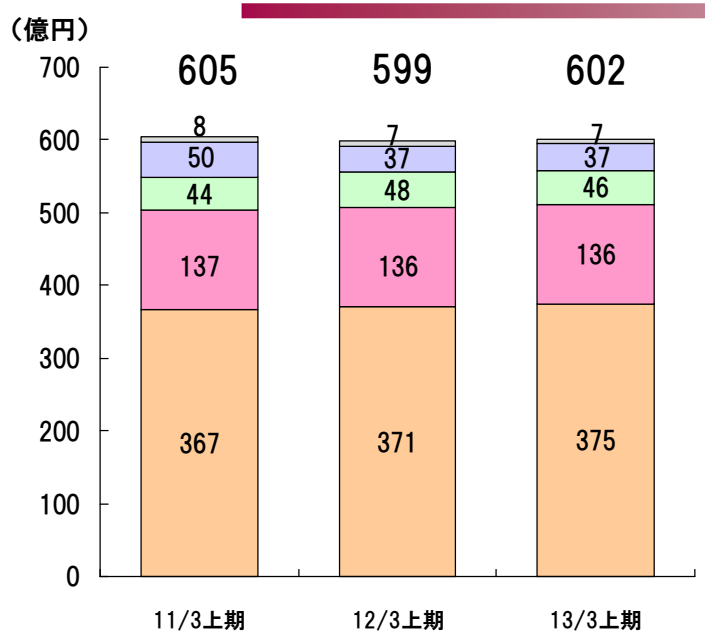
【特別利益】
子会社株式取得に伴う「段階取得に係る差益(特別利益)」計上。

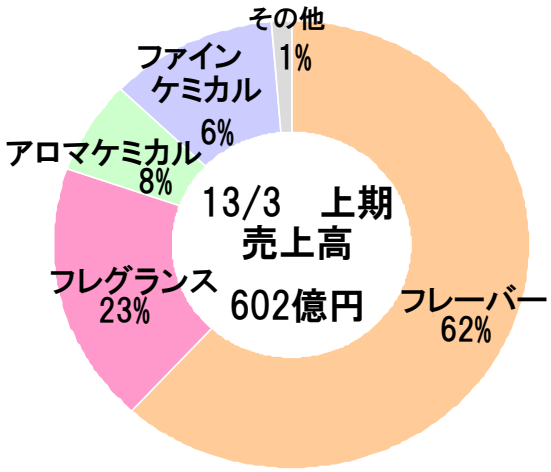
為替レート

前期		今期	
USD:	82.0円	USD:	79.7円
EUR:	115.0円	EUR:	103.5円

Copyright © 2012 Takasago International Corporation All Right Reserved

事業別売上高





【フレーバー】：前期比 101.2%（+4億円）
・国内：マイナス要因として前期の震災関連需要の反動。
　前半の冷夏の影響、及び一部品目の海外移管。
　炭酸飲料やノンアルコール飲料向け香料は好調。
・海外：東南アジア地域、欧州は全般的に順調。
　（為替のマイナス要因が約4億円。）

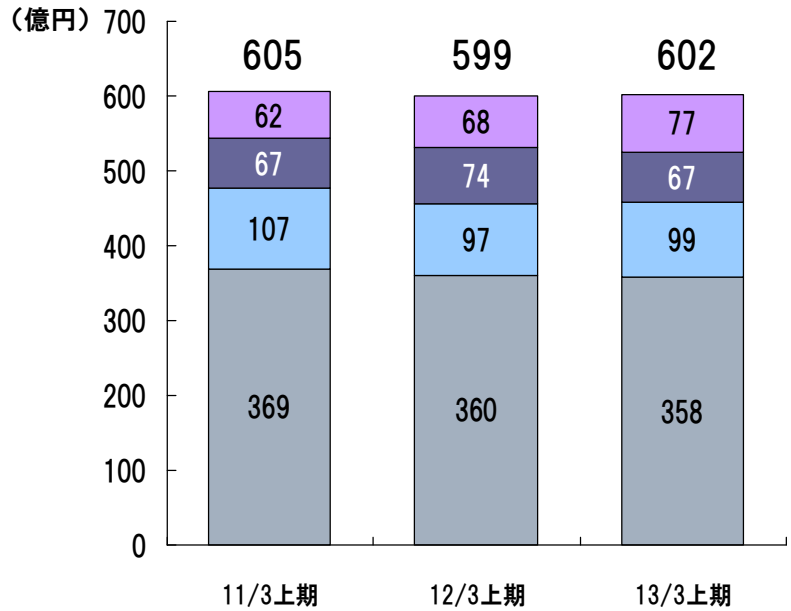
【フレグランス】：前期比　99.9%
・国内：調合香料は柔軟剤向けや韓国市場への販売が
　好調。一部転売品の減少によりTTLでは減収。
・欧州ではファインフレグランス・ハウスホールドが不振。
　（為替のマイナス要因が約5億円。）

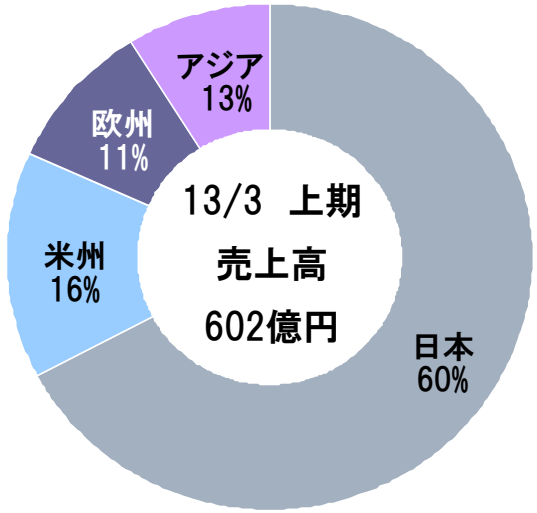
【アロマケミカル】：前期比 95.5%（▲2億円）
・メントールは天然品の高値推移等もあり販売
　好調。その他アロマケミカル品は厳しい市場
　環境下で減収。
・欧州の拠点でも中国品等の台頭や大手顧客
　向け不振の影響で大幅減収。

【ファインケミカル】：前期比 100.9%
・国内外向けの医薬品のジェネリック化に伴い
　医薬中間体は減収。
・機能性材料は上期は低調に推移。
・期ズレ調整により売上は昨年実績並み。

Copyright © 2012 Takasago International Corporation All Right Reserved

地域別売上高





【日本】:前期比 99.7%
- フレーバー関連および医薬中間体が減収。
- 株式追加取得で新たに連結対象となった関係会社売上がプラス要因。

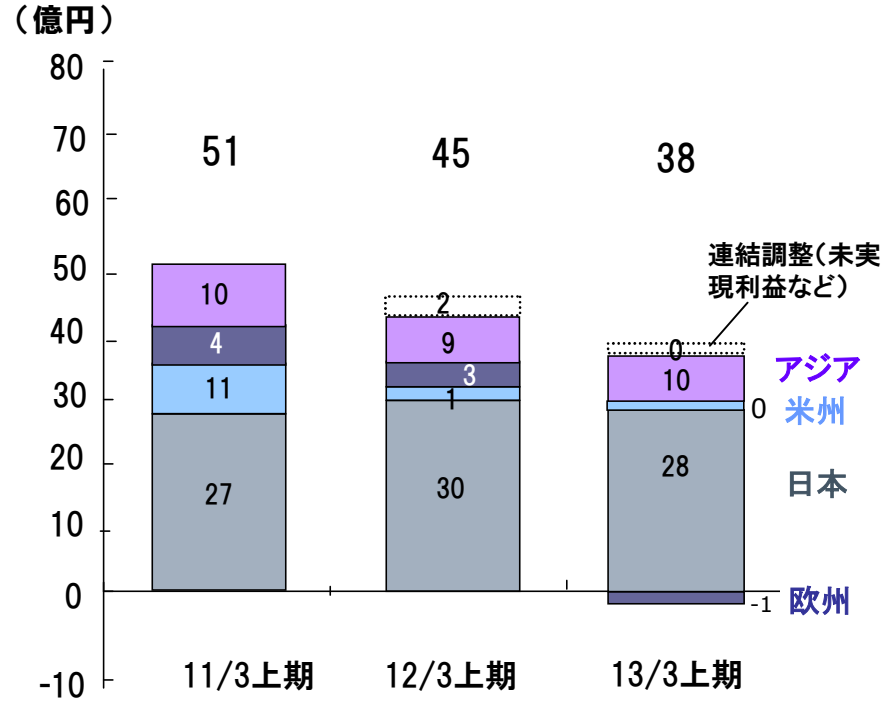
【米州】:前期比 101.5%（為替要因 ▲3億円）
- 米国経済不振の影響を受けながらも、為替マイナス要因を除けば、フレグランス、ファインケミカルなど全体では順調。マルチナショナル向けフレーバーが若干伸び悩む。

【欧州】:前期比 90.2%（為替要因 ▲8億円）
- 為替要因を除けばほぼ横ばいながら、全体としてフレグランス等で金融不安による市場低迷の影響。
- デイリー、飲料向け香料が順調に推移。

【アジア】:前期比 113.6%（為替要因▲1億円）
- 伸張率2桁以上の東南アジア市場は飲料,ハウスホールド向け等が伸び、地域ではインドネシア・タイ・ベトナム向けが順調に推移。
- 中国市場はフレーバーが第2四半期以降に減速したが、フレグランスは全般に大きく伸長し全体では高成長を維持。

Copyright © 2012 Takasago International Corporation All Right Reserved

地域別営業利益



【日本】：前期比 ▲2億円（93.8%）
・（減益要因）前期震災関連需要の反動、前半の天候不順等による稼動率低下。
・海外展開のための出張経費、研究人件費等が増加。

【米州】：前期比 ▲1億円（9.8%）
・（減益要因）主には米国子会社での退職金等の経費の増加。

【欧州】：前期比 ▲4億円
・（減益要因）
ファインフレグランスの低迷やアロマケミカル原料費高騰が要因。その他、フレーバー事業の営業強化のための費用増加。

【アジア】：前期比 +1億円（110.7%）
「東南アジア」
・（増益要因）全般的に増収効果が大きい。
・（減益要因）一部食品素材事業での設備調整の影響による収益率低下があった。
「中国」
・（増益要因）フレグランスの増収効果。
・（減益要因）フレーバーの大手顧客向けが不調。

Copyright © 2012 Takasago International Corporation All Right Reserved

業績予想(連結) 通期予想

単位:百万円	2012/3（前期）	2013/3 通期予想	前期比	
			金額	%
売　上　高	113,676	114,000	324	100%
営 業 利 益	3,971	5,200	1,229	131%
営業利益率	(3.5%)	(4.6%)	(1.1%)	-
経 常 利 益	4,297	5,200	903	121%
当期純利益	1,774	3,100	1,326	175%

為替レート
USD:　想定　78円　（前期 79.8円）
EUR:　想定 105円　（前期111.1円）

【見通し全般】
海外需要動向等の不透明要素が大きく、通期予想は現段階で据え置き。

【売上高】
・米州市場は下期以降もハリケーンの影響など見通し懸念材料がある。
　また、欧州市場が厳しく予想される。
・為替のマイナス見込み(約15億円)。

【売上総利益/営業利益】
・利益面でも下期見通しは不透明。
・欧米の採算は依然として厳しい。
・国内市場でフレーバーにおいて下期に若干増収増益を見込む。
・アジア地域では人材投資等の費用増加見込みだが、特に東南アジア市場向けの飲料やフレグランス関係は引き続き収益基盤が底堅い見込み。

Copyright © 2012 Takasago International Corporation All Right Reserved

設備投資計画とキャッシュ・フロー

単位：億円		11/3 実績	12/3 実績	13/3 見込
Ⅰ.内部留保		83	59	73
	税引後利益	40	18	31
	社外流出（利益処分）	▲9	▲8	▲8
	減価償却費	52	49	50
Ⅱ.設備投資等		▲51	▲40	▲80
Ⅲ.運転資金増減　その他		▲4	1	▲5
フリーキャッシュ・フロー（Ⅰ＋Ⅱ＋Ⅲ）		28	20	▲12
Ⅳ.財務キャッシュ・フロー		▲9	▲29	10
	有利子負債の増減	▲9	▲25	10
	自己株式の取得	－	▲4	－
キャッシュ・フロー計（Ⅰ＋Ⅱ＋Ⅲ＋Ⅳ）		19	▲9	▲2
Ⅴ.現金同等物の期末残高		121	112	110

【13/3 投資計画】
・USA改修工事（約20億円）
・東南アジアでの生産・研究設備
　拡張投資（約30億円）
・インド本格操業前の仮工場

【中長期的な投資見通し】

今後は引き続き50～70億円程度の基盤整備・成長への投資を想定。

M＆A案件なども厳選し継続的に検討していく。

Copyright © 2012 Takasago International Corporation All Right Reserved

2. 投資案件の進捗

Copyright © 2012 Takasago International Corporation All Right Reserved

東南アジア地域における拡張投資

- Takasago International (Singapore) Pte. Ltd.
- 中長期的にアジア市場での地位を確立するため生産能力向上と研究開発機能の充実を図る。
- グローバル顧客および日系顧客のアジア展開を総合的にサポートする機能も一層充実させ、東南アジア及びグローバル市場での事業拡大を目指す。

【当初の概要】

- ●投資金額　約30,000千USドル（約　24億円　）（※）
- ●敷地面積　14,000㎡（土地）　●生産能力　約20,000トン、●稼動時期　2013年6月予定
- ●所在地　　Tanjong Kling Industrial Estate

（※）以上は2011年7月時点の発表内容であり、現状の投資予定額、操業時期は若干変更の見通し







Copyright © 2012 Takasago International Corporation All Right Reserved

東南アジア市場でのフレーバー・フレグランスの成長予測 （調査データを参考とした当社予測）

Market for Flavours in South East Asia by End-use	2010 (US$ Million)	2015 (US$ Million)	2010-2015 (% Growth pa)
Beverages	130.0	195.0	8.4
Confectionery	29.0	40.0	6.6
Bakery	20.5	30.0	7.9
Snacks	14.0	21.0	8.4
Savoury/Convenience	29.0	39.5	6.4
Meat	31.0	41.0	5.8
Dairy	27.0	38.5	7.4
Oral/Pharmaceutical	18.5	26.0	7.0
Others	33.0	49.0	8.2
Total（ Flavours ）	332.0	480.0	7.7

Market for Fragrances in South East Asia by End-use	2010 (US$ Million)	2015 (US$ Million)	2010-2015 (% Growth pa)
Fine Fragrances	57.0	82.0	7.5
Cosmetics & Toiletries	55.0	83.0	8.6
Soap & Detergents	151.0	229.0	8.7
Household Cleaners & Air Fresheners	47.0	69.0	8.0
Others	9.5	13.0	6.5
TotalTotal（Fragrances）	**319.5**	**476.0**	**8.3**

Copyright © 2012 Takasago International Corporation All Right Reserved

GP-2財務目標　（地域別）

（単位:億円）

売　上	2012/3期	2015/3期 GP-2	（差額）	平均成長率
日本	686	745	59	2.8%
米州	189	205	16	2.8%
欧州	135	155	20	4.7%
アジア	127	195	68	15.5%
計	1,136	1,300	164	4.5%

営業利益	2012/3期	利益率	GP-2	利益率	（差額）
日本	39	5.7%	58	7.8%	19
米州	▲6	-	3	1.4%	9
欧州	▲5	-	10	6.4%	15
アジア	9	7.2%	19	10.0%	10
（連結調整他）	2	-	2	-	-
計	39	3.5%	92	7.1%	53

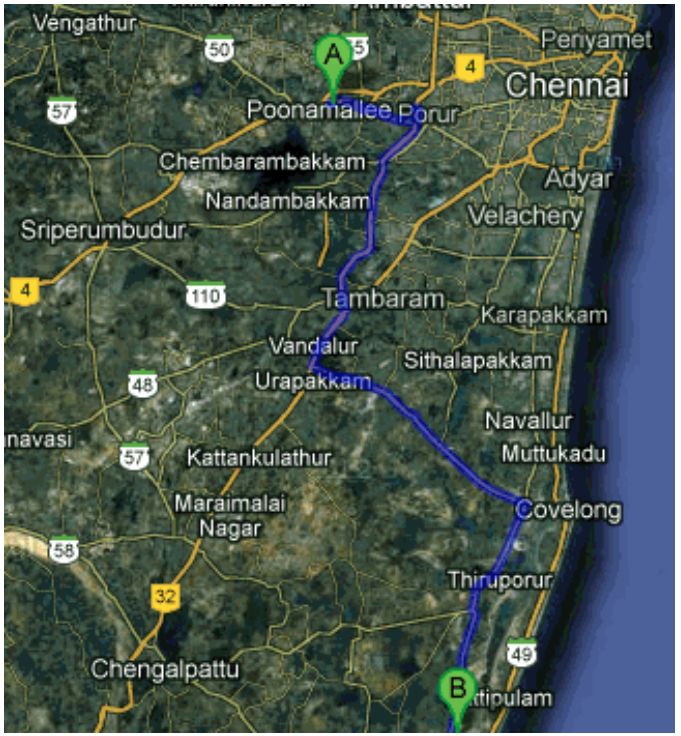
Copyright © 2012 Takasago International Corporation All Right Reserved

インド新拠点設立に先立っての暫定工場立ち上げ

顧客ニーズに対応するため早急な現地生産開始が必要。
チェンナイの新工場が操業するまで、チェンナイ西部の
Poonamalleeに仮設の生産設備を設置し操業を開始予定。

新工場（Ascendas団地）が完成後に生産・その他設備を移転。

【暫定工場】
投資額　約1億円+運転資金
製造開始予定　12月
現在人材補強中（営業、研究、製造他）



A) 仮工場　Poonamalle
B) 新工場　Ascendas
　　Industrial Park

Copyright © 2012 Takasago International Corporation All Right Reserved

3. 長期的な安定成長に向けての施策

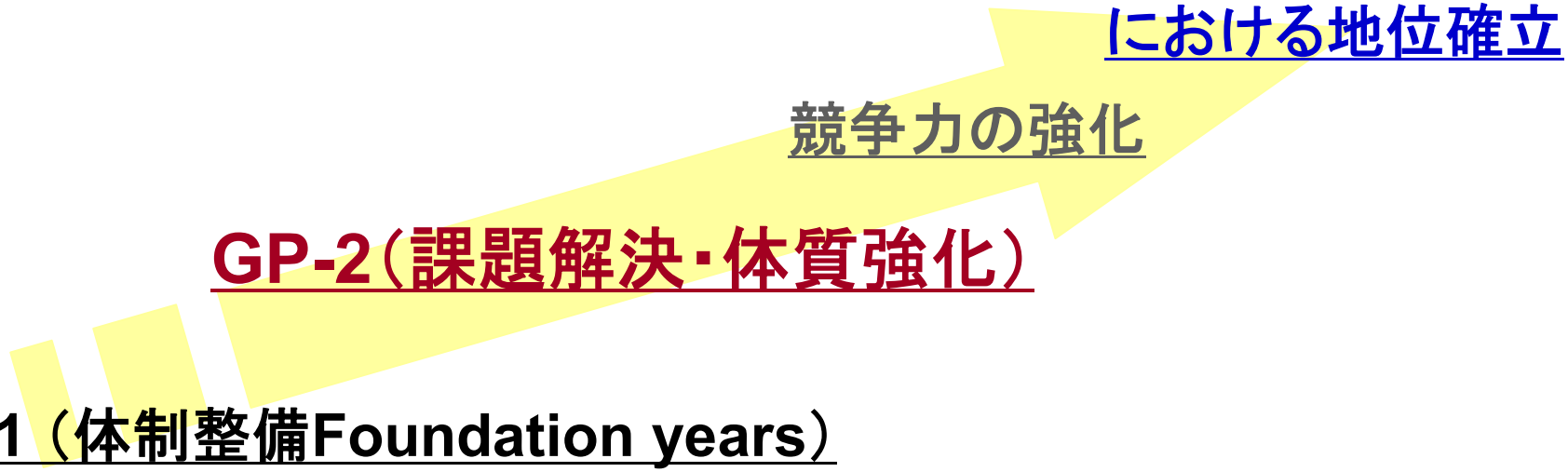
Copyright © 2012 Takasago International Corporation All Right Reserved

中期経営計画　GP−2　（NEW TAKASAGO GLOBAL PLAN）

中期ビジョン

◆ **顧客の信頼をもとにした**
サステナブル経営を目指す

◆ **2020年に向けた長期的な成長を図るため**
利益体質の改善に取り組む



Copyright © 2012 Takasago International Corporation All Right Reserved

GP-2 グループ基本戦略

①グローバルでの全体最適の追求

②差別化によるブランド確立

③技術革新による優位性の確立

④サステナブル経営の追求
（企業としての社会性向上）

【中期ビジョン】
◆顧客の信頼をもとにした
サステナブル経営を目指す

◆2020年に向けた長期的な成長を図るため利益体質の改善に取り組む

◆グループ経営資源の一元管理体制によりグローバルでの効率化を推進する。

◆一元管理の元、得意分野・成長市場への注力による差別化で、顧客満足度を高める。

◆効率化とより一層の資源の共有で、利益体質を強化する。

◆カテゴリー戦略を推進し、得意分野を成長させ、チャレンジ分野での基盤を確立する。

◆収益（経済面）のみならず環境・社会面にも注力し、顧客・社会から長く信頼される企業を目指す。（EHS100の推進、情報発信の充実、CSRへの取り組み）。

Copyright © 2012 Takasago International Corporation All Right Reserved

②差別化によるブランド確立

	コーポレート施策	
サステナブル経営	確かな品質の提供	・グループQC体制の確立 ・国際品質保証部の発展強化
	優位性ある技術の確立	・技術革新の推進
		・多くの可能性ある高砂独自の商材ポートフォリオの活用
		・香料事業とファインケミカル技術（触媒・合成技術）とのシナジー
	高砂グループの独自性追求	アジア唯一のグローバル香料会社の特徴を活かした独自の付加価値の提供

差別化された独自の付加価値の提供

消費者や社会にとってなくてはならない存在であり続ける

顧客・市場と一緒に高砂ブランドを築いていく

Copyright © 2012 Takasago International Corporation All Right Reserved

フレーバー・フレグランスのグローバル品質保証の特徴

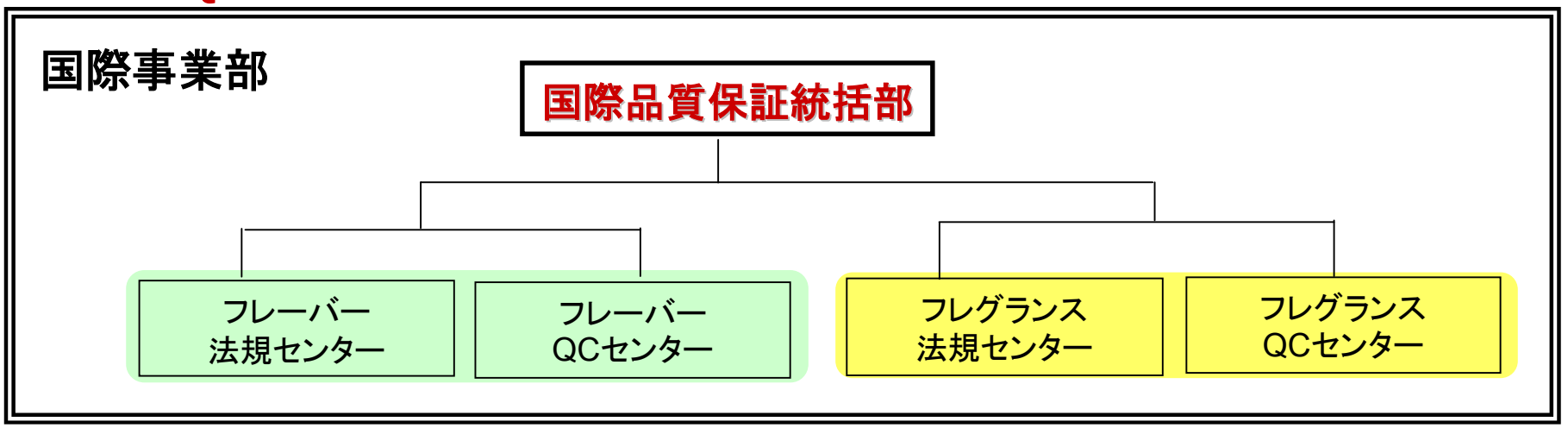
- 各国文化への依存が大きい
- 各国の独自の立法・運用への対応
- 宗教的制約
- 国別、団体別、顧客規準などの多様な規制
- 多岐にわたる食品・添加物の難しい法解釈
- 法規情報統括管理、標準試験法、標準原料規格

⇒グローバルな製造・品質管理活動を支えて運用を支援するグローバルな組織を設立。

Copyright © 2012 Takasago International Corporation All Right Reserved

確かな品質の提供

グループQC体制の確立



食品安全マネジメントシステム「FSSC22000:2011」の認証取得

■食品に携わる責任ある企業として、世界的なビジネスの継続のためにも必要なグローバル認証規格。
■より安全・安心な商品の提供体制を整備。
■食のトータルプランナーとして新しい素材やフレーバーを提案すると共に、フードチェーンの一端をになう企業として厳格な品質管理を通じて食の安全・安心を提供していく。

ISO14001のグローバル統合認証取得

■世界各地域において環境規制が強化⇒国内外に広がるサプライチェーンに即した環境マネジメントシステムの構築

Copyright © 2012 Takasago International Corporation All Right Reserved

■株主還元

・配当政策：業績水準を勘案した安定配当の継続

Copyright ⓒ 2012 Takasago International Corporation All Right Reserved



本日は、ありがとうございました。

※注意事項

本資料は、2012年11月15日現在の当社グループの事業内容、経営戦略、業績に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものでありません。

本資料に記載した意見や予測等は資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し又は約束するものではなく、また今後、予告なしに変更されることがあります。

問合せ先： 取締役 企画開発本部長　松本　裕幸

TEL：03-5744-0523　FAX: 03-3730-6678

http://www.takasago.com

E-mail: ir@takasago.com

Copyright © 2012 Takasago International Corporation All Right Reserved